

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第7部門第3区分

【発行日】令和3年9月2日(2021.9.2)

【公表番号】特表2021-516003(P2021-516003A)

【公表日】令和3年6月24日(2021.6.24)

【年通号数】公開・登録公報2021-028

【出願番号】特願2020-543337(P2020-543337)

【国際特許分類】

H 04 W 76/14 (2018.01)

H 04 W 72/04 (2009.01)

H 04 L 27/26 (2006.01)

【F I】

H 04 W 76/14

H 04 W 72/04 1 3 1

H 04 W 72/04 1 3 2

H 04 L 27/26 1 1 3

【手続補正書】

【提出日】令和3年7月19日(2021.7.19)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

端末デバイスがネットワークデバイスにより構成された第1の構成情報を取得することと、

前記端末デバイスが前記第1の構成情報に基づいて、第1の無線時間周波数リソースを決定し、前記第1の無線時間周波数が端末間通信に使用されることと、

前記端末デバイスが前記ネットワークデバイスに前記第1の無線時間周波数リソースの測定結果を報告することと、を含み、

前記端末デバイスが、ネットワークスケジューリングによる端末間通信リソースモードをサポートする端末デバイスである

ことを特徴とするリソース報告方法。

【請求項2】

前記第1の構成情報は、

前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの時間位置又は範囲を報告するように指示し、

及び／又は、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの周波数位置又は幅を報告するように指示し、

及び／又は、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの数を報告するように指示する

ことを特徴とする請求項1に記載のリソース報告方法。

【請求項3】

前記第1の構成情報は、第1のインデックスを含み、

前記第1のインデックスは、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの時間位置又は範囲を報告するように指示する

ことを特徴とする請求項1又は2に記載のリソース報告方法。

**【請求項 4】**

前記方法は、

前記端末デバイスが対象サービスに基づいて前記第1の無線時間周波数リソースを決定することを含む

ことを特徴とする請求項1に記載のリソース報告方法。

**【請求項 5】**

前記端末デバイスが前記第1の無線時間周波数リソースを決定することは、

前記端末デバイスが前記第1の無線時間周波数リソースの時間位置又は範囲を決定すること、

及び／又は、前記端末デバイスが前記第1の無線時間周波数リソースの周波数位置又は幅を決定すること、

及び／又は、前記端末デバイスが前記第1の無線時間周波数リソースの数を決定することを含む

ことを特徴とする請求項1又は4に記載のリソース報告方法。

**【請求項 6】**

前記端末デバイスが前記ネットワークデバイスに前記第1の無線時間周波数リソースの測定結果を報告する前に、前記方法は、さらに、

前記端末デバイスが第2の無線時間周波数リソースを傍受して前記測定結果を取得することを含む

ことを特徴とする請求項1～5のいずれか1項に記載のリソース報告方法。

**【請求項 7】**

前記端末デバイスが前記第2の無線時間周波数リソースを傍受して前記測定結果を取得する前に、前記方法は、さらに、

前記端末デバイスが前記ネットワークデバイスにより構成された第2の構成情報に基づいて、前記第2の無線時間周波数リソースを決定することを含む

ことを特徴とする請求項6に記載のリソース報告方法。

**【請求項 8】**

前記第2の構成情報は、

前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの時間位置又は範囲を傍受するように指示し、

及び／又は、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの周波数位置又は幅を傍受するように指示し、

及び／又は、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの数を傍受するように指示する

ことを特徴とする請求項7に記載のリソース報告方法。

**【請求項 9】**

前記端末デバイスが前記第2の無線時間周波数リソースを決定することは、

前記端末デバイスが前記第2の無線時間周波数リソースの時間位置又は範囲を決定すること、

及び／又は、前記端末デバイスが前記第2の無線時間周波数リソースの周波数位置又は幅を決定すること、

及び／又は、前記端末デバイスが前記第2の無線時間周波数リソースの数を決定することを含む

ことを特徴とする請求項7に記載のリソース報告方法。

**【請求項 10】**

前記端末デバイスがネットワークデバイスに端末間通信のための第1の無線時間周波数リソースの測定結果を報告することは、

前記端末デバイスが前記ネットワークデバイスに前記第1の無線時間周波数リソースの測定結果を周期的に報告することを含む

ことを特徴とする請求項1～9のいずれか1項に記載のリソース報告方法。

**【請求項 1 1】**

前記測定結果は、無線リソース制御 R R C シグナリング、メディアアクセス制御制御ユニット M A C C E、バッファ状態レポート B S R、物理上り制御チャネルのうちの少なくとも 1 つに搬送される

ことを特徴とする請求項 1 ~ 1 0 のいずれか 1 項に記載のリソース報告方法。

**【請求項 1 2】**

前記測定結果は、前記第 1 の時間周波数リソースの時間周波数位置情報、リソース利用可能情報、R S R P 情報、R S S I 情報、R S R Q 情報のうちの少なくとも 1 つを含むことを特徴とする請求項 1 ~ 1 1 のいずれか 1 項に記載のリソース報告方法。

**【請求項 1 3】**

処理ユニット及び通信ユニットを備える端末デバイスであって、

前記処理ユニットは、

ネットワークデバイスにより構成された第 1 の構成情報を取得し、前記第 1 の構成情報に基づいて、第 1 の無線時間周波数リソースを決定するように構成され、

前記通信ユニットは、

前記ネットワークデバイスに前記第 1 の無線時間周波数リソースの測定結果を報告するように構成され、

前記第 1 の無線時間周波数が端末間通信に使用され、

前記端末デバイスが、ネットワークスケジューリングによる端末間通信リソースモードをサポートする端末デバイスである

ことを特徴とする端末デバイス。

**【請求項 1 4】**

前記第 1 の構成情報は、

前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの時間位置又は範囲を報告するように指示し、

及び / 又は、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの周波数位置又は幅を報告するように指示し、

及び / 又は、前記端末デバイスが無線時間周波数リソースの数を報告するように指示する

ことを特徴とする請求項 1 3 に記載の端末デバイス。

**【請求項 1 5】**

コンピュータプログラムを格納するメモリと、前記メモリに格納されたコンピュータプログラムを呼び出して実行するプロセッサとを備え、

前記プロセッサは、コンピュータプログラムを実行する場合、請求項 1 ~ 1 2 のいずれか 1 項に記載のリソース報告方法を実行する

ことを特徴とする端末デバイス。